



2024 年度 学生募集要項

第 3 年次編入学試験

◆ 商 経 学 部

商学科 / 経済学科 / 経営学科

◆ 政 策 情 報 学 部

目 次

1. アドミッション・ポリシー	2
2. 募集人員	8
3. 出願資格	8
4. 出願手続き	8
5. 選考方法	10
6. 面接試験会場	10
7. 小論文課題	10
8. 出願上の注意	12
9. インターネット出願	13
10. オンライン受験票	20
11. 検定資格・クラブ活動等の活動実績証明資料について	21
12. 受験上の注意	23
13. 合格発表	24
14. 編入学手続き及び学費等	25
15. 単位認定の取扱いについて	26
16. その他	26
17. 試験会場案内	27

個人情報の取扱いについて

志願者の個人情報(氏名、住所、出身校名、その他当該志願者と特定できる情報)は、本学の個人情報保護方針に基づき、適正に管理します。

なお、入学者選抜、合格通知発送及び入学等に関すること、並びに個人を特定できない統計資料作成以外の目的に使用することはありません。

1. アドミッションポリシー

千葉商科大学のアドミッション・ポリシー(入学受入れ方針)

「アドミッション・ポリシー(入学受入れ方針)」とは、千葉商科大学が入学を希望する方に求める能力や資質に関する考え方のことです。

本学では、建学の精神に基づき、「実学教育」を通じて創設者・遠藤隆吉が唱える「治道家」を育成することを教育の理念とし、ディプロマ・ポリシー※およびカリキュラム・ポリシー※の達成のため、以下の学びに積極的に取り組む学生を歓迎する。

治道家とは、「大局的見地に立ち、時代の変化を捉え、社会の諸課題を解決する、高い倫理観を備えた指導者」を指す。

<本学の求める学生像>

- ◆ 実社会における諸課題を発見し、解決するための専門教育と幅広い教養教育で知識・技能を学ぶ意欲を持つ学生
- ◆ 実社会の多様な人々との連携とアクティブラーニングにより主体性・協働性・公平性を身につける意欲を持つ学生
- ◆ これらの学びを通して思考力・判断力・表現力・倫理観を修得する意欲を持つ学生

<入学選抜の基本方針>

- ◆ 本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能(理解力、読解力、語学力、数理能力、社会的な基礎知識)を持っているかを選抜の要件とする。レベルとしては高校の授業に準拠した内容を問うものとする。幅広い範囲からの出題とし、高校までに学んだことが正しく理解できているかを評価する。
- ◆ 本学の求める学生像を体現する可能性を主に面接を通じて測り選抜の要件とする。内容としては、複数の面接者による個別面接で本学での学び方に適した能力や適性を確認する。
- ◆ 高校までの学習状況や特別活動の記録などを調査書等で確認し合否の判断材料の一つとする。全体の学習成績の状況等は出願要件に含まれることもある。

※本学及び各学部・学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーは、本学 Web サイト (<https://www.cuc.ac.jp/> →「大学概要」→「教育方針」→「[3つのポリシー](#)」)を参照してください。

商経学部のアドミッション・ポリシー(入学者受入れ方針)

商経学部では、伝統と実績を重んじ、実学の真の楽しさ・面白さを追求し、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーの達成のため、本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能を持ち、三言語(自然言語＝外国語、人工言語＝コンピュータ、会計言語＝簿記・会計)および商学・経済学・経営学を中心とした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生を受け入れる。

<求める学生像>

- ◆ 実社会における諸課題を発見し解決するための専門教育と、幅広い教養教育で知識・技能を学ぶ意欲を持つ学生
- ◆ 実社会の多様な人々との連携とアクティブラーニングにより、主体性・協働性・公平性を身につける意欲を持つ学生
- ◆ 上記の学びを通して思考力・判断力・表現力・倫理観を修得する意欲を持つ学生
- ◆ 商学・経済学・経営学を中心とした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生
- ◆ さまざまな資格取得を通じてビジネススキルを修得する意欲がある学生

<入学者選抜の基本方針>

学力の3要素である「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性」について評価するが、どの要素をより評価するかは入試種別ごとに異なる。

1. 学校推薦型選抜

学校長の推薦に基づいて出願するもので、調査書などの出願書類および面接を通じて、「求める学生像」を体現する可能性を測る。高校在学時の成果を測ることを目的とするため、面接と比較して調査書などの出願書類をより重視する。そして、指定校制学校推薦型選抜および公募制学校推薦型選抜(学業評価型)では「思考力・判断力・表現力」を、公募制学校推薦型選抜(検定資格評価型)では「知識・技能」を、より評価する。調査書などの出願書類については、高校までの学習状況や特別活動の記録を確認する。また面接は複数の面接者による個別面接を実施し、志望理由、大学での勉学目標、将来の目標などを確認する。

2. 総合型選抜

調査書などの出願書類および面接を通じて、「求める学生像」を体現する可能性を測る。大学入学後の意欲を測ることを目的とするため、調査書などの出願書類と比較して面接をより重視する。そして、一般総合型選抜(適性試験型・検定資格評価型)および給費生総合型選抜(検定資格評価型・卒業教員連携型)では「知識・技能」を、給費生総合型選抜(プレゼンテーション型)では「思考力・判断力・表現力」を、給費生総合型選抜(探究学習評価型)、一般総合型選抜(活動評価型)、併願総合型選抜(活動評価型)および文化・スポーツ実績総合型選抜では「主体性」を、より評価する。給費生総合型選抜(プレゼンテーション型)では、面接とは別に課題テーマに関するプレゼンテーションを課しており、課題への理解・表現の明確さ・プレゼンテーションの工夫・質疑応答の的確さ・時間配分の適当さといった点を重視し評価する。給費生総合型選抜(探究学習評価型)では、面接とは別に探究学習レポートおよび口頭試問において、探究学習を通じた主体的な行動力・思考力・知的好奇心といった点を重視し評価する。

3. 一般選抜

本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能(理解力、読解力、語学力、数理能力、社会的な基礎知識)を持っているかを学力試験、調査書などの書類審査を通じて測る。学力試験では、高校の授業に準拠した内容を問うものとし、高校までに学んだことが正しく理解できているかを評価する。個別試験型および共通テスト型いずれも「知識・技能」をより評価する。個別試験型(給費生選抜)では、学力試験の成績が特に優秀な者を給費生として選抜する。

商学科では、伝統と実績を重んじ、実学の真の楽しさ・面白さを追求し、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーの達成のため、本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能を持ち、三言語(自然言語＝外国語、人工言語＝コンピュータ、会計言語＝簿記・会計)および商学をはじめとした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生を受け入れる。ここにいう「商学」とは、マーケティング、ファイナンス、簿記・会計などについて研究する学問分野であり、これらの研究を通じて、商品の開発と流通、貨幣流通、会計に関する知識を備えた人材を養成することが、商学科の教育目的である。

<求める学生像>

- ◆ 実社会における諸課題を発見し解決するための専門教育と、幅広い教養教育で知識・技能を学ぶ意欲を持つ学生
- ◆ 実社会の多様な人々との連携とアクティブラーニングにより、主体性・協働性・公平性を身につける意欲を持つ学生
- ◆ 上記の学びを通して思考力・判断力・表現力・倫理観を修得する意欲を持つ学生
- ◆ 商学をはじめとした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生
- ◆ 日商簿記検定に代表される簿記資格や、マーケティング、ファイナンスにかかわる資格取得を通じてビジネススキルを修得する意欲がある学生

<入学者選抜の基本方針>

学力の3要素である「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性」について評価するが、どの要素をより評価するかは入試種別ごとに異なる。

1. 学校推薦型選抜

学校長の推薦に基づいて出願するもので、調査書などの出願書類および面接を通じて、「求める学生像」を体現する可能性を測る。高校在学時の成果を測ることを目的とするため、面接と比較して調査書などの出願書類をより重視する。そして、指定校制学校推薦型選抜および公募制学校推薦型選抜(学業評価型)では「思考力・判断力・表現力」を、公募制学校推薦型選抜(検定資格評価型)では「知識・技能」を、より評価する。調査書などの出願書類については、高校までの学習状況や特別活動の記録を確認する。また面接は複数の面接者による個別面接を実施し、志望理由、大学での勉学目標、将来の目標などを確認する。

2. 総合型選抜

調査書などの出願書類および面接を通じて、「求める学生像」を体現する可能性を測る。大学入学後の意欲を測ることを目的とするため、調査書などの出願書類と比較して面接をより重視する。そして、一般総合型選抜(適性試験型・検定資格評価型)および給費生総合型選抜(検定資格評価型・卒業教員連携型)では「知識・技能」を、給費生総合型選抜(プレゼンテーション型)では「思考力・判断力・表現力」を、給費生総合型選抜(探究学習評価型)、一般総合型選抜(活動評価型)、併願総合型選抜(活動評価型)および文化・スポーツ実績総合型選抜では「主体性」を、より評価する。給費生総合型選抜(プレゼンテーション型)では、面接とは別に課題テーマに関するプレゼンテーションを課しており、課題への理解・表現の明確さ・プレゼンテーションの工夫・質疑応答の的確さ・時間配分の適当さといった点を重視し評価する。給費生総合型選抜(探究学習評価型)では、面接とは別に探究学習レポートおよび口頭試問において、探究学習を通じた主体的な行動力・思考力・知的好奇心といった点を重視し評価する。

3. 一般選抜

本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能(理解力、読解力、語学力、数理能力、社会的な基礎知識)を持っているかを学力試験、調査書などの書類審査を通じて測る。学力試験では、高校の授業に準拠した内容を問うものとし、高校までに学んだことが正しく理解できているかを評価する。個別試験型および共通テスト型いずれも「知識・技能」をより評価する。個別試験型(給費生選抜)では、学力試験の成績が特に優秀な者を給費生として選抜する

経済学科では、伝統と実績を重んじ、実学の真の楽しさ・面白さを追求し、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーの達成のため、本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能を持ち、三言語(自然言語＝外国語、人工言語＝コンピュータ、会計言語＝簿記・会計)および経済学をはじめとした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生を受け入れる。ここにいう「経済学」とは、ミクロ経済学・マクロ経済学・政治経済学などの理論分野、財政学・金融論などの政策分野、統計学・計量経済学などの実証分野、経済史・経済学説史などの歴史分野について研究する学問分野であり、これらの研究を通して、経済の仕組み、市場経済の法則を理解できる人材を養成することが、経済学科の教育目的である。

<求める学生像>

- ◆ 実社会における諸課題を発見し解決するための専門教育と、幅広い教養教育で知識・技能を学ぶ意欲を持つ学生
- ◆ 実社会の多様な人々との連携とアクティブラーニングにより、主体性・協働性・公平性を身につける意欲を持つ学生
- ◆ 上記の学びを通して思考力・判断力・表現力・倫理観を修得する意欲を持つ学生
- ◆ 経済学をはじめとした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生
- ◆ 実学としての経済学を学び、社会全般に通じるビジネススキルを修得する意欲がある学生

<入学者選抜の基本方針>

学力の3要素である「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性」について評価するが、どの要素をより評価するかは入試種別ごとに異なる。

1. 学校推薦型選抜

学校長の推薦に基づいて出願するもので、調査書などの出願書類および面接を通じて、「求める学生像」を体現する可能性を測る。高校在学時の成果を測ることを目的とするため、面接と比較して調査書などの出願書類をより重視する。そして、指定校制学校推薦型選抜および公募制学校推薦型選抜(学業評価型)では「思考力・判断力・表現力」を、公募制学校推薦型選抜(検定資格評価型)では「知識・技能」を、より評価する。調査書などの出願書類については、高校までの学習状況や特別活動の記録を確認する。また面接は複数の面接者による個別面接を実施し、志望理由、大学での勉学目標、将来の目標などを確認する。

2. 総合型選抜

調査書などの出願書類および面接を通じて、「求める学生像」を体現する可能性を測る。大学入学後の意欲を測ることを目的とするため、調査書などの出願書類と比較して面接をより重視する。そして、一般総合型選抜(適性試験型・検定資格評価型)および給費生総合型選抜(検定資格評価型・卒業教員連携型)では「知識・技能」を、給費生総合型選抜(プレゼンテーション型)では「思考力・判断力・表現力」を、給費生総合型選抜(探究学習評価型)、一般総合型選抜(活動評価型)、併願総合型選抜(活動評価型)および文化・スポーツ実績総合型選抜では「主体性」を、より評価する。給費生総合型選抜(プレゼンテーション型)では、面接とは別に課題テーマに関するプレゼンテーションを課しており、課題への理解・表現の明確さ・プレゼンテーションの工夫・質疑応答の的確さ・時間配分の適当さといった点を重視し評価する。給費生総合型選抜(探究学習評価型)では、面接とは別に探究学習レポートおよび口頭試問において、探究学習を通じた主体的な行動力・思考力・知的好奇心といった点を重視し評価する。

3. 一般選抜

本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能(理解力、読解力、語学力、数理能力、社会的な基礎知識)を持っているかを学力試験、調査書などの書類審査を通じて測る。学力試験では、高校の授業に準拠した内容を問うものとし、高校までに学んだことが正しく理解できているかを評価する。個別試験型および共通テスト型いずれも「知識・技能」をより評価する。個別試験型(給費生選抜)では、学力試験の成績が特に優秀な者を給費生として選抜する。

経営学科では、伝統と実績を重んじ、実学の真の楽しさ・面白さを追求し、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーの達成のため、本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能を持ち、三言語(自然言語=外国語、人工言語=コンピュータ、会計言語=簿記・会計)および経営学をはじめとした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生を受け入れる。ここにいう「経営学」とは、企業経営、起業、事業承継、経営診断、管理会計などについて研究する学問分野であり、これらの研究を通して、企業組織と経営の在り方を学び、資本・人材・技術力の活用と運営ができる人材を養成することが、経営学科の教育目的である。

<求める学生像>

- ◆ 実社会における諸課題を発見し解決するための専門教育と、幅広い教養教育で知識・技能を学ぶ意欲を持つ学生
- ◆ 実社会の多様な人々との連携とアクティブラーニングにより、主体性・協働性・公平性を身につける意欲を持つ学生
- ◆ 上記の学びを通して思考力・判断力・表現力・倫理観を修得する意欲を持つ学生
- ◆ 経営学をはじめとした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生
- ◆ 日商簿記検定に代表される簿記資格や、中小企業診断士、経営学検定、ビジネス会計検定などの資格取得を通じてビジネススキルを修得する意欲がある学生

<入学者選抜の基本方針>

学力の3要素である「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性」について評価するが、どの要素をより評価するかは入試種別ごとに異なる。

1. 学校推薦型選抜

学校長の推薦に基づいて出願するもので、調査書などの出願書類および面接を通じて、「求める学生像」を体現する可能性を測る。高校在学時の成果を測ることを目的とするため、面接と比較して調査書などの出願書類をより重視する。そして、指定校制学校推薦型選抜および公募制学校推薦型選抜(学業評価型)では「思考力・判断力・表現力」を、公募制学校推薦型選抜(検定資格評価型)では「知識・技能」を、より評価する。調査書などの出願書類については、高校までの学習状況や特別活動の記録を確認する。また面接は複数の面接者による個別面接を実施し、志望理由、大学での勉学目標、将来の目標などを確認する。

2. 総合型選抜

調査書などの出願書類および面接を通じて、「求める学生像」を体現する可能性を測る。大学入学後の意欲を測ることを目的とするため、調査書などの出願書類と比較して面接をより重視する。そして、一般総合型選抜(適性試験型・検定資格評価型)および給費生総合型選抜(検定資格評価型・卒業教員連携型)では「知識・技能」を、給費生総合型選抜(プレゼンテーション型)では「思考力・判断力・表現力」を、給費生総合型選抜(探究学習評価型)、一般総合型選抜(活動評価型)、併願総合型選抜(活動評価型)および文化・スポーツ実績総合型選抜では「主体性」を、より評価する。給費生総合型選抜(プレゼンテーション型)では、面接とは別に課題テーマに関するプレゼンテーションを課しており、課題への理解・表現の明確さ・プレゼンテーションの工夫・質疑応答の的確さ・時間配分の適当さといった点を重視し評価する。給費生総合型選抜(探究学習評価型)では、面接とは別に探究学習レポートおよび口頭試問において、探究学習を通じた主体的な行動力・思考力・知的好奇心といった点を重視し評価する。

3. 一般選抜

本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能(理解力、読解力、語学力、数理能力、社会的な基礎知識)を持っているかを学力試験、調査書などの書類審査を通じて測る。学力試験では、高校の授業に準拠した内容を問うものとし、高校までに学んだことが正しく理解できているかを評価する。個別試験型および共通テスト型いずれも「知識・技能」をより評価する。個別試験型(給費生選抜)では、学力試験の成績が特に優秀な者を給費生として選抜する。

政策情報学部では、徹底した現場主義で地域社会に関わり、IT やメディア表現の技術を学ぶ中で、教員と学生が一体となって、学生のチャレンジを支える教育を実践する。その実現に向け、「地域政策」と「メディア情報」の2つのコースを柱として、「問題発見・問題解決」のために学問を幅広く横断的に学ぶための教育課程を編成・実施し、現代社会の問題に果敢に取り組み、行動することを学び、解決する力を身につける意欲のある学生を歓迎する。

<求める学生像>

- ◆ 政策情報学部の教育理念に共感し、積極的に社会問題に取り組むために必要な基礎学力と、分野を超えて幅広く学ぶ強い意欲がある。
- ◆ メディア技術を駆使して、自由で柔軟な発想で独創的な活動・作品を創造する意欲がある。
- ◆ 教員や他の学生と一緒に活動しながら、表現力・コミュニケーション能力を高め、共に問題解決を実現させる意欲がある。
- ◆ 既存の価値観を越えるような変革をもたらすべく、探究心を持って主体的に活動できる行動力がある。
- ◆ 学生時代に培った企画力を活かして、卒業後は社会に貢献する意欲がある。
- ◆ 留学生など日本語を母語としない学生においては、日常生活や大学における日本語の基本的なコミュニケーションが十分に出来る能力がある。

<入学者選抜の基本方針>

政策情報学部の入学者選抜では、政策情報学部が目指す「問題発見・問題解決」の考え方について理解し、地域や社会においてそれを実現しようとする主体性、探究心、表現力、知識や技能について、総合的に判断し可否を判定する。

面接審査においては、入学後に学びたいこと、進みたいコース、受けたい授業、将来などについて具体的に考えているかを問う。また、対話力、コミュニケーション力、アピール力も確認する。面接者からの質問に臨機応変に対応し、伝えたい内容を自分の言葉で説明する力が問われる。

調査書や修学計画書等の書類審査においては、高校までの学びや活動の成果、大学入学後に実現したいプランの具体性や実現性等の他、高校時代に取得した資格の証明書や創作物などの活動成果も評価に加味する。

学力試験や記述式総合問題では、高校までに学んできたことが正しく理解できているかを評価するために、読解力、語学力、数理能力、社会的な基礎知識を高校の授業に準拠した内容によって問う。

1. 学校推薦型選抜

1-1) 指定校制学校推薦型選抜・公募制学校推薦型(学業評価型)

この入試区分では、面接や調査書、修学計画書に加えて、小論文を重視する。

1-2) 公募制学校推薦型選抜(検定資格評価型)

この入試区分では、面接や調査書、修学計画書に加えて、資格・検定を重視する。

2. 一般選抜

一般選抜では、特に成績優秀な者を給費生として選抜する。

2-1) 個別試験型

この入試区分では、特に、学力試験や記述式総合問題と調査書などの書類審査に基づき可否を総合的に判断する。

2-2) 共通テスト型

この入試区分では、特に、共通テストの結果と調査書などの書類審査に基づき可否を総合的に判断する。

3. 総合型選抜

3-1) 給費生総合型選抜

給費生総合型選抜では、特に成績優秀な者を給費生として選抜する。

【プレゼンテーション型】

この入試区分で実施するプレゼンテーションでは、特に、関心のある地域や社会が抱える問題について、調査と分析を踏まえたユニークな解決案の提示を高く評価する。

【検定資格評価型】

この入試区分では、面接、修学計画書に加えて、資格・検定を高校までの学びや活動の成果として重視する。

【卒業教員連携型】

この入試区分では、面接、修学計画書に加えて、調査書や小論文を重視する。

【探究学習評価型】

この入試区分では、面接、修学計画書に加えて、探究学習レポートや口頭試問を通じて探究学習の取り組み過程を重視する。

3-2) 一般総合型選抜(適性試験型)

この入試区分で実施する適性試験では、積極的に社会問題に取り組むために必要な基礎学力を有しているかを問う。

3-3) 一般総合型選抜(検定資格評価型)

この入試区分では、面接、修学計画書に加えて、資格・検定を高校までの学びや活動の成果として重視する。

3-4) 一般総合型選抜(活動評価型)

この入試区分では、面接、修学計画書に加えて、課外活動を重視する。この入試区分における課外活動とは、高校時代における課外活動や創作物といった活動の成果や、高校までの学びの成果としての資格・検定を指す。

3-5) 併願総合型選抜(活動評価型)

この入試区分では、調査書、面接、修学計画書に加えて、課外活動を総合的に評価する。この入試区分における課外活動とは、高校時代における課外活動や創作物といった活動の成果や、高校までの学びの成果としての資格・検定を指す。

2. 募集人員

学部	学科	募集人員
商経学部	商学科	若干名
	経済学科	
	経営学科	
政策情報学部	政策情報学科	若干名

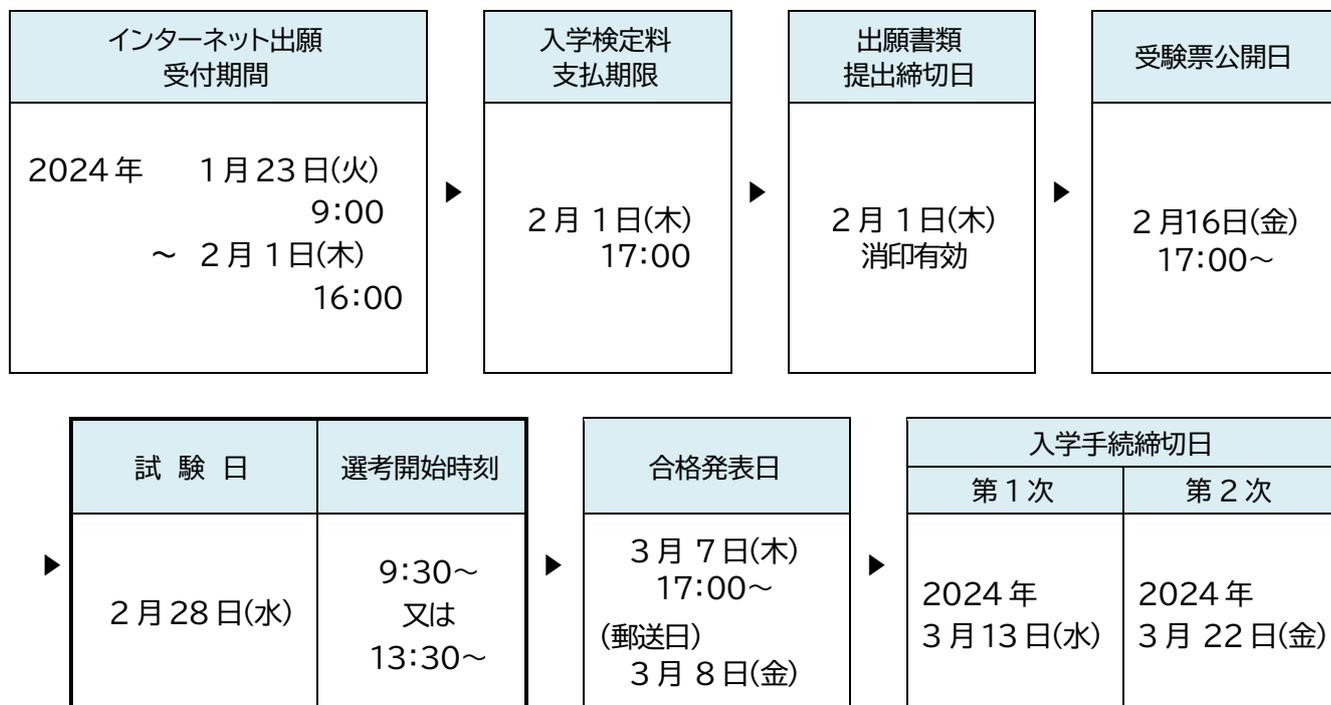
3. 出願資格

次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 国内の大学を卒業した者又は 2024 年3月卒業見込みの者
- (2) 国内の短期大学、高等専門学校を卒業した者又は 2024 年3月卒業見込みの者
- (3) 修業年限4年以上の国内の大学において2年以上在学し、62 単位以上を修得した者又は 2024 年3月までに修得する見込みの者
- (4) 専修学校の専門課程で、文部科学大臣の定める基準(修業年限が2年以上、かつ課程の修了に必要な総授業時間数が 1,700 時間以上であること)を満たす課程を修了した者(ただし、学校教育法第 90 条第1項に規定する者に限る)又は 2024 年3月までに修了見込みの者
- (5) 高等学校の専攻科の課程(修業年限が2年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る)を修了した者(学校教育法第 90 条第1項に規定する者に限る)又は 2024 年3月までに修了見込みの者

4. 出願手続き

(1) 試験日程等



(注)1. 出願及び第2次入学手続きの提出書類は郵送受付とし、締切日消印有効とします。

2. 受験票は20頁の説明に従い、各自で印刷し試験当日に持参してください。

(2)出願書類

No.	出願書類	提出区分	書式等	
1	志願票 	●	インターネット出願サイトに登録後、A4サイズで印刷してください。	
2	出願書類 チェックシート 	●	提出書類チェック欄に○を記入し、出願書類に不足が無いよう提出してください。	
3	志望動機書・ 修学計画書 	●	自筆記入、鉛筆不可。	
4	検定資格取得報告書 	●	・インターネット出願サイトに登録後、A4サイズで印刷してください。 ・検定資格の取得等が無く登録していない場合でも必ず提出してください。	
5	活動実績報告書 	●	自筆記入、鉛筆不可。	
6	活動実績証明資料	※	・検定資格取得報告書又は活動実績報告書に記載した実績の証明資料を提出してください。 ・証明資料を提出する場合は、資料に対応する検定資格取得報告書又は活動実績報告書の後ろにまとめてクリップ留めして提出してください。(A4 サイズ、コピー可)	
7	小論文 	●	自筆記入・鉛筆不可。(小論文課題は 11 頁参照)	
8	卒業(修了)証明書 又は見込証明書の原本	●	出願資格(1)・(2)	卒業(修了)証明書又は見込証明書
			出願資格(3)	在学証明書又は在学期間証明書
			出願資格(4)	専修学校の専門課程で文部科学大臣の定める基準(修学年限が2年以上、総授業時間が 1,700 時間以上)を満たす課程を修了(見込)した者である旨が記載された証明書
			出願資格(5)	高等学校の専攻科の課程(修学年限が2年以上、その他の文部科学大臣の定める基準を満たす者に限る)を修了(見込)した者である旨が記載された証明書
9	成績証明書の原本	●	・単位修得状況が記載されたものとします。 ・出願資格(3)、(4)により出願する者で出願時に履修中の授業科目がある場合は、成績証明書備考欄にその旨を記載したもの又は授業科目履修証明書(単位数明記)を提出してください。	
10	診断書等	※	・疾病等により受験及び修学に配慮を必要とする場合は提出してください。(12 頁参照) ・該当者は、出願する前に必ず本学入学センターに相談してください。	
11	在留カードのコピー	※	・外国人留学生のみ提出してください。(注) ・在留カード(両面)のコピーを提出してください。	
12	・日本留学試験(EJU) ・日本語能力試験(JLPT)、 ・実用日本語検定(J.TEST) いずれかの成績証明書等の コピー	※	・外国人留学生(注)のみ提出してください。 ・左記のいずれか 1 点のコピーを提出してください。 ・EJU は日本語、JLPT は N1又は N2、J.TEST は A-C レベルの成績通知書等のコピーを提出してください。(EJU を 2022 年 6 月以降に受験した場合は、その受験票でも可)	

(注)1. ●印は全員提出してください。※印は該当者のみ提出してください。

2. 外国人留学生とは、出願時の在留資格が「留学」の者又は日本国の滞在期間が4年未満で「家族滞在」等(「短期滞在」は除く)の在留資格で日本国内に在住している者とします。



インターネット出願登録完了時に印刷される提出書類です。

出願受付期間中にのみ出願登録をすることができます。詳細は 13 頁を参照してください。



本学 Web サイト

[「本学で学びたい方」](#)→[「CUC-NAVI」](#)→[「入試案内」](#)→[「入試の流れ」](#)→[「インターネット出願」](#)

※本学 Web サイトにて公開している提出書類です。A4 サイズ(縦・片面)で印刷してください。

出願受付期間前に印刷をし、事前に提出書類の記入・準備をすることが可能です。



5. 選考方法

提出書類の審査、事前提出小論文及び面接により合否を総合的に判定します。面接は20分程度の個人面接とし、3分間程度の自己アピールを含みます。

6. 面接試験会場

千葉商科大学 市川キャンパスでの対面面接(面接控室[集合場所])は、当日学内に掲示します)

※オンライン面接不可

7. 小論文課題

志望する学部に出題されている複数の課題から1つ選択し、本学所定の原稿用紙に1,000字程度で記述してください。(自筆記入・鉛筆不可)

なお、参考文献は所定の記入欄に書ききれない場合、必要に応じて別紙に記入しても構いません。(様式任意)

学部	小論文課題
商経	<p>① 2023年4月に子ども家庭庁が発足しました。この子ども家庭庁はどのような目的で設置されたのかを調べてください。そして、その目的を達成するためには、政府はどのような追加的な政策を行うべきなのでしょうか。あなたやあなたの保護者の経験したことを例にとった上で、その政策を提案してください。</p> <p>② 近年、2022年に登場したChat GPTをはじめとする「文章生成AI(人工知能)」技術が社会で大きな話題を集めています。その活用事例や専門家の意見を踏まえた上で、自分自身の将来にAI技術の発展がどのような影響を与えるかを考察してください。可能であれば、自分自身で文章生成AIを利用した体験談を踏まえてください。</p> <p>③ 2020年に発生した新型コロナウイルス感染症は、社会に大きな影響を与えました。感染予防などのため、科学的視点による判断が重要となりましたが、SNS上などでデマや紛らわしい情報が広がることもありました。そこで新型コロナウイルス感染症に関してあなた自身が受け取った情報を整理し、どのように対処したかをまとめてください。それらを踏まえた上で、「情報の正確性」についてあなたの意見を述べてください。</p>
政策情報	<p>① 社会には、様々な視点から都市の暮らしやすさや魅力を評価したランキングが存在しています。しかし、そのランキングが必ずしも「まち」の様子をすべてを表しているわけではありません。あなたが居住している「まち」^{*1}を再評価する際には、あなたはこういった視点で評価しますか。また、その視点から見ると、あなたが居住している「まち」にはどのような強みがあり、それを高めるにはどのような工夫が考えられますか。あなたの考えを述べなさい。</p> <p>② あなたは、あなたが居住している「まち」^{*1}(市・町・村・区など)の魅力をアピールする広報大使になりました。そこで、その「まち」の特徴や良いところ、場所や人びとの営みなどについて調べたうえで、あなたがとりわけ伝えたい「まち」の事柄に関して、どのようなメディア^{*2}を用いて伝えてみたいか、具体的な企画内容を書いてください。</p> <p>注意</p> <p>^{*1} あなたが紹介する「まち」の正式名称(千葉県〇〇市、東京都〇〇区、埼玉県〇〇郡〇〇町など)をレポートのなかで明記してください。</p> <p>^{*2} デザイン(ポスター、キャラクター、ロゴマーク、グッズ、ウェブサイト)、イラスト、絵画、写真、CG、プロジェクションマッピング、映像(ドキュメンタリー、バラエティ、ドラマ、映画、ミュージックビデオ、アニメーション)、身体表現(ダンス、演劇)、アプリ、ゲーム、VRなど。</p>

8. 出願上の注意

- (1) 出願書類に不備があるもの、出願受付締切後の消印で到着した書類は、受理できません。
- (2) 入学検定料支払い後の志望学部・学科の変更はできません。
- (3) 一度受理した出願書類及び納入手続きの完了した入学検定料は原則、返還しません。ただし、一定の条件を満たす場合は、入学検定料を返還します。(18 頁「ウ 入学検定料の返還請求」参照)
- (4) 受験及び修学における配慮について

本学の編入学試験においては、「千葉商科大学における障がいのある学生の支援に関する指針」に基づき、障がいや疾病及び怪我などの理由に応じて、受験時に必要な配慮を行います。

配慮が必要な方は、以下の注意事項を確認の上、申し出てください。障がい等の程度に応じた配慮を検討しますが、すべてのご希望に添えるとは限りませんので予めご承知おきください。

また、編入学後、修学上の必要な配慮につきましても、入学センターにて受け付け、関連部署で協議の上、配慮内容の検討を行います。編入学後のカリキュラムの履修及び各種プログラムへの参加について、必要に応じて確認させていただくことがあります。

<注意事項>

- ① オープンキャンパス、電話等で事前に相談の上、出願開始2週間前までにお申し出ください。期限までに申請がなかった場合、受験時に必要な配慮を行うことができない場合があります。
- ② 希望する受験上の支援内容及び修学上の支援内容については、入学センター(047-373-9701)までご連絡ください。
- ③ 障害者手帳、診断書等の障がい及び症状について把握できる資料を提出いただく場合があります。なお、提出書類は希望する配慮について確認するためのものであり、合否判定とは一切関係ありません。
- ④ 申請内容に関わる情報については、本人又は保護者同意のもと、入学センター及び学部事務課等の関連部署間で共有し、受験上の配慮や、編入学後の配慮に関する検討や準備等のために活用することがあります。

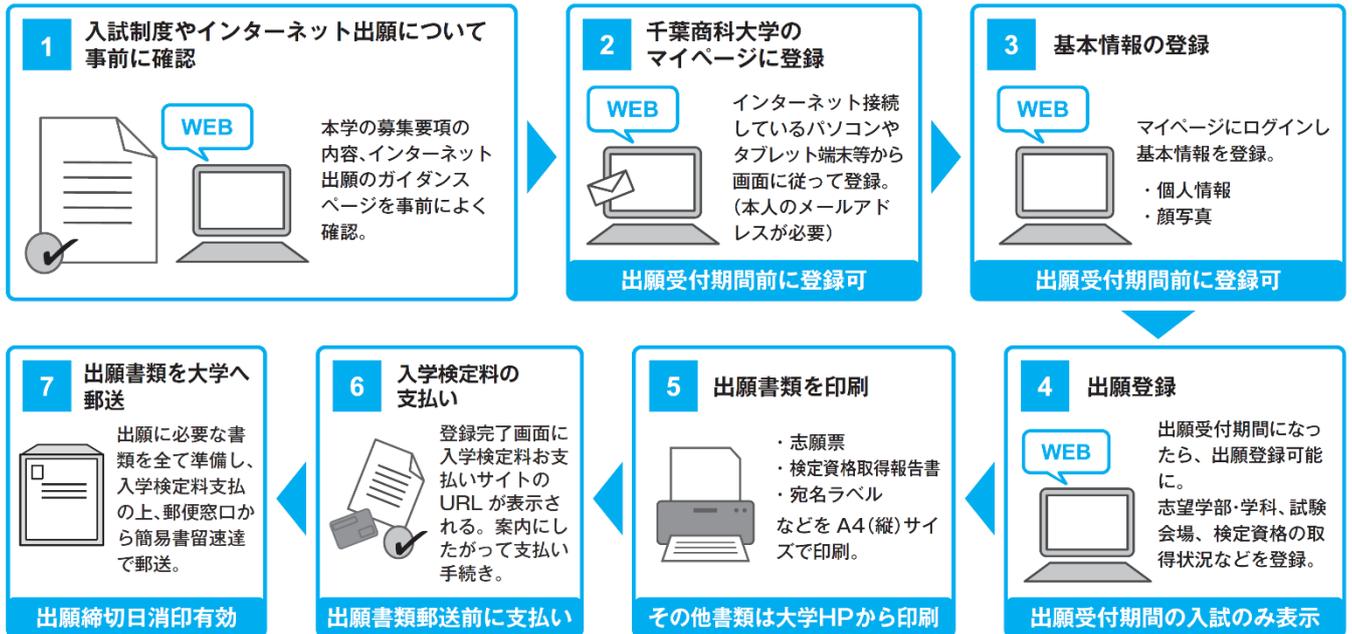
申請方法等につきましては、以下本学Webサイトを参照してください。

[「本学で学びたい方」](#)→[「CUC-NAVI」](#)→[「入試案内」](#)→[「入試の流れ」](#)→[「各種届出」](#)→[「障がい支援、受験上の配慮について」](#)



9. インターネット出願

(1) インターネット出願の流れ



STEP1 入試制度やインターネット出願について事前に確認

マイページ登録を行う前に、必ず募集要項などで入試制度やインターネット出願について確認してください。

事前に準備をするもの

- ア. インターネットに接続可能なパソコン、スマートフォン、タブレット端末など
- イ. 利用可能なメールアドレス(携帯電話キャリアのアドレスは不可)
- ・ 出願内容の問い合わせを行う場合がありますので、必ず出願者本人のメールアドレスを準備してください。
 - ・ 携帯電話キャリアのメールアドレスへの送信はできません。
 - ・ ドメイン受信設定をしている場合は、以下2つのドメインからメールを受信できるように設定してください。
✓千葉商科大学からの配信：@cuc.ac.jp
✓インターネット出願システムからの配信：@52school.com
 - ・ マイページ登録時に「マイページ登録完了のお知らせ」、出願登録完了後に「インターネット出願完了のお知らせ」、入学検定料支払い完了後に「入金確認メール」が届きます。
- ウ. A4サイズ用の紙が印刷可能な環境を確認(自宅プリンター、在籍中の学校の先生に相談、ネットプリントなど)
- ・ 出願時、志願票などの印刷に使用します。

ガイダンスページの確認

インターネット出願のガイダンスページにアクセスし、登録方法やFAQを必ず確認してください。

インターネット出願サイト: <https://www.guide.52school.com/guidance/net-cuc/>



STEP2 千葉商科大学のマイページに登録(2023年8月末 公開予定)

インターネット出願のページから登録

STEP1 で確認をした、インターネット出願のガイダンスページ上部「マイページ」ボタンをクリックし、仮登録をしてください。仮登録で入力したメールアドレスに、マイページ本登録用の URL が届きます。案内に従って、マイページの登録を行ってください。

2024年度入試のマイページ登録開始は、2023年8月末を予定しています。公開日は大学Webサイトでお知らせします。なお、マイページは出願受付期間前に登録することが可能です。時間の余裕をもって出願より前に登録することを推奨します。

STEP3 基本情報の登録(出願受付期間前に登録・変更可能)

- ア. マイページにログインし、画面の指示に従って「基本情報」を登録してください。
- イ. 「基本情報」は、出願受付期間より前に登録することが可能です。
- ウ. 「基本情報」メニューへの入力時間は最大 30 分間です。30 分以上継続して入力操作することはできません。30 分間より長く時間がかかってしまいそうな場合には「登録」ボタンを押し、何度かに分けて登録を行ってください。
- エ. 「基本情報」に登録した内容は変更・更新可能ですが、出願登録完了後に変更しても出願情報には反映されません。出願登録完了後に変更が必要となった場合は、17頁「(2)登録内容に誤りがある場合の対応」を参照してください。

【基本情報の登録1】氏名や住所などの個人情報

- ア. 必ず出願者本人の個人情報を登録してください。
- イ. システムの都合上、入力が出来ない漢字があります。その場合は代替文字や略字等に置き換えて入力をしてください。

※代替文字の例

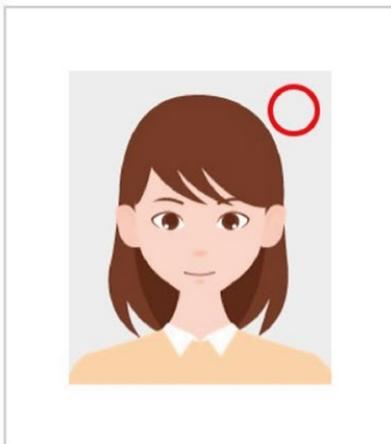
高→高、廣→廣、崎→崎、角→角、槁→橋、吉→吉、瀬→瀬

- ウ. 登録した内容は、出願時に使用する個人情報となります。

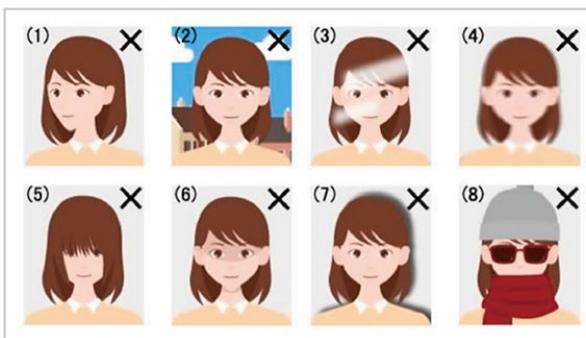
【基本情報の登録2】証明写真の登録

- ア. 出願登録の前に顔写真データを準備の上、必ず登録を行ってください。
- イ. 証明写真(顔写真)の撮影とデータ保存
下記ウ. 顔写真の条件及び例を参照し、証明写真機(写真データの取得ができるもの)、スマートフォンやタブレット端末のカメラ機能、デジタルカメラなどで顔写真を撮影してください。撮影時には「白/青/グレーを基調とした無地の壁」を背にして撮影をしてください。
- ウ. 顔写真の条件
 - 直近3ヶ月以内に撮影したもの
 - カラー写真のみ(白黒不可)、上半身・正面、無帽、背景なし
 - アップロードが可能なファイルは jpg のみ、画像容量は 100KB 以上、5MB 以下

【適切な写真の例】



【不適切な写真の例】



- (1) 正面を向いていない(顔が横向き等)
- (2) 無背景でない(風景や柄が写っている)
- (3) 照明が反射している(顔や眼鏡に光が反射していて一部が見えない)
- (4) ピンボケや手振れにより不鮮明
- (5) 前髪が長すぎて目元が見えない
- (6) 顔に影がある
- (7) 背景に影が写っている
- (8) マフラーやスカーフで輪郭が隠れている

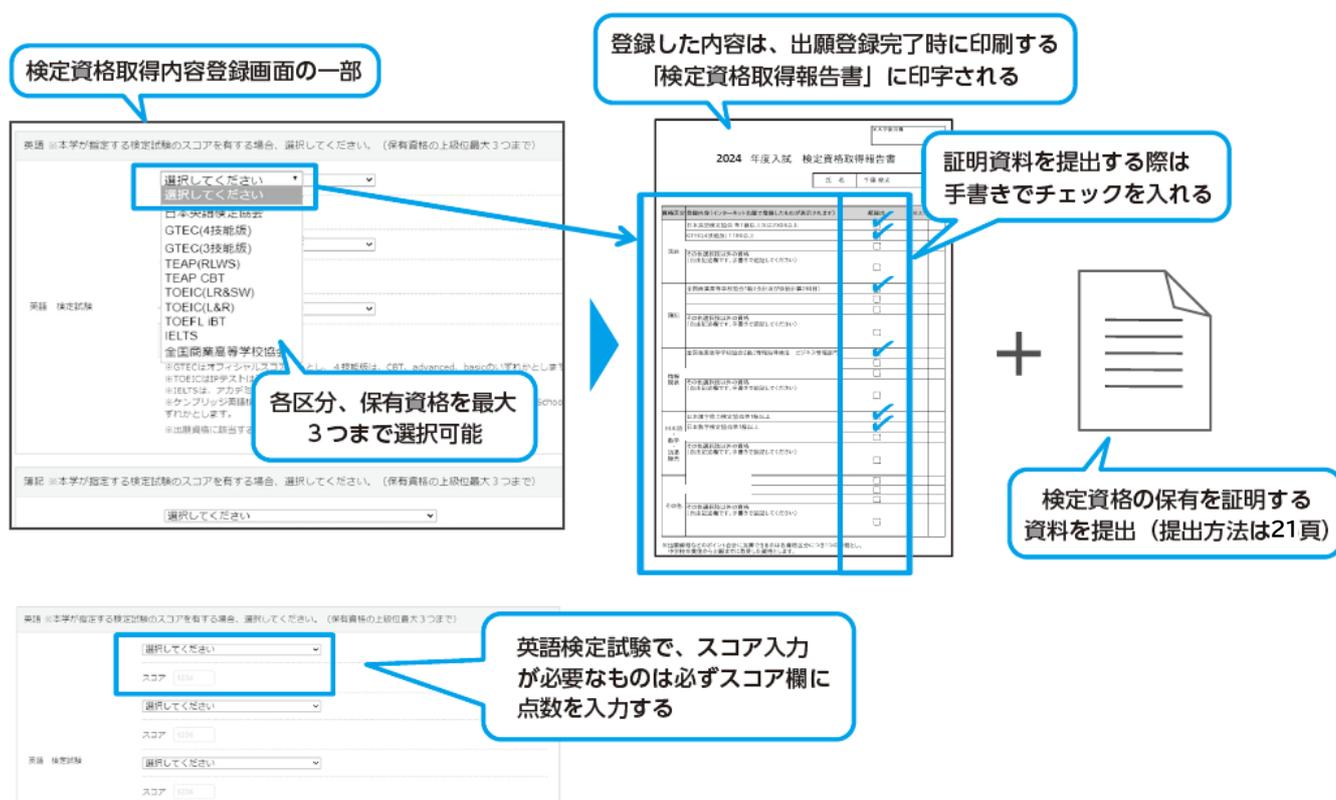
エ. 顔写真を登録

アップロード時に写真の拡大・縮小・範囲指定が行えますので、画面に従ってサイズを調整してください。

STEP4-1 出願登録(出願受付期間に該当する入試のみが表示されます)

- ア. 出願する入試種別、出願区分、志望学部・学科を選択し、受験に必要な情報を手順に従って入力してください。
- イ. 「緊急連絡先」は入試当日の緊急時に連絡がとれる、出願者本人以外の連絡先を登録してください。
また、入試当日以外にも出願内容の確認等のためご連絡する場合があります。
- ウ. 「検定資格取得報告」メニューにて、出願者が取得した検定試験や資格の情報を登録してください。
 - a. 各資格区分から該当する検定・資格をプルダウン選択し、登録してください。スコア入力が必要な検定資格は、必ずスコアも入力してください。(選択可能な検定・資格は入力画面にて確認してください)
 - b. 保有する検定・資格が選択肢に無い場合は、「その他」を選択してください。
 - c. 「検定資格取得報告」に登録した内容は、出願時に提出する書類「検定資格取得報告書」として〔出願登録〕の完了画面から印刷できます。なお検定・資格の取得等が無い場合には、入力の必要はありません。ただし、出願の際には「検定資格取得報告書」を必ず提出してください。

検定資格情報の登録から提出のイメージ



※登録画面及び出力書類はイメージです。表示内容が変更になる場合があります。

- エ. 「入力内容の確認」画面において、登録内容に誤りがないか、必ず確認してください。登録完了後は内容の変更は一切行えません。
- オ. 誤った内容で登録してしまった場合は、入学検定料支払い前であれば、再度登録し直してください。入学検定料支払い後は、一切変更できません。(17頁参照)

STEP4-2 入学検定料の支払い方法を確認

- ア. 支払い方法の確認をしてください。
- イ. 支払い可能な取扱い機関を参照の上、「クレジットカード支払い」又は「その他の支払い」を選択してください。

下記より支払い方法を選択してください。

支払い可能な取扱い機関

<p>■ コンビニエンスストア セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア、セイコーマート</p> 	<p>■ ATM(Pay-easy 利用可能なATM) ゆうちょ銀行、三菱UFJ銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、りそな銀行など </p> <p>■ クレジットカード VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club</p>  <p>■ ネットバンキング 楽天銀行、auじぶん銀行、住信SBIネット銀行、その他 都市銀行、地方銀行、労働金庫、信用金庫、信用組合など</p>
---	---

- ウ. 北海道及び沖縄県在住者は、入学検定料が免除となります。対象の方は「その他支払い」を選択し、STEP6-1での支払いは行わないでください。

STEP5 出願書類の印刷

出願完了画面にて志願票、検定資格取得報告書、宛名ラベルをA4(縦)サイズで印刷してください。(出願登録完了後、マイページ内の「出願確認」メニューからも印刷が可能です)

ネット
出願

マイページログイン URL: <https://exam-entry.52school.com/cuc/my?local=ja>



【注意事項】

スマートフォンやタブレットで出願書類のダウンロードを行った際、ダウンロードボタンを押下しても、印刷用 PDF ファイルが自動的に表示されない場合があります。その際は、ご利用の端末でダウンロードファイルが保存されるフォルダを確認してください。(ファイルの保存先は機種や設定によって異なります)

STEP6-1 入学検定料の支払い(代行業者の専用サイトへ移動)

- ア. 各支払い方法の手順を確認し、支払いに必要な番号を印刷又はメモの上、所定の期日までに入学検定料をお支払いください。出願情報を登録、書類を提出していても、入学検定料納入の確認ができない場合は出願受付は行いません。
- イ. 入学検定料支払い可能期間を過ぎた場合、システムの都合上、支払い手続きが行えなくなりますので注意してください。
- ウ. 支払いの際に受け取った領収書、レシート等は試験終了まで保管してください。(提出の必要はありません)なお、本学での領収書発行は行いません。
- エ. 支払い完了後、志願票の右下「入学検定料支払い方法チェック欄」にチェックを入れ、支払日を記入してください。
- オ. 入学検定料支払い後は、出願登録の内容は一切変更できません。(誤った内容で登録してしまった場合は、17頁「(2)登録内容に誤りがある場合の対応」参照)

STEP6-2 出願確認

出願内容の確認及び志願票等提出書類の再印刷、入学検定料支払い方法の確認が行えます。

STEP7 出願書類を郵送

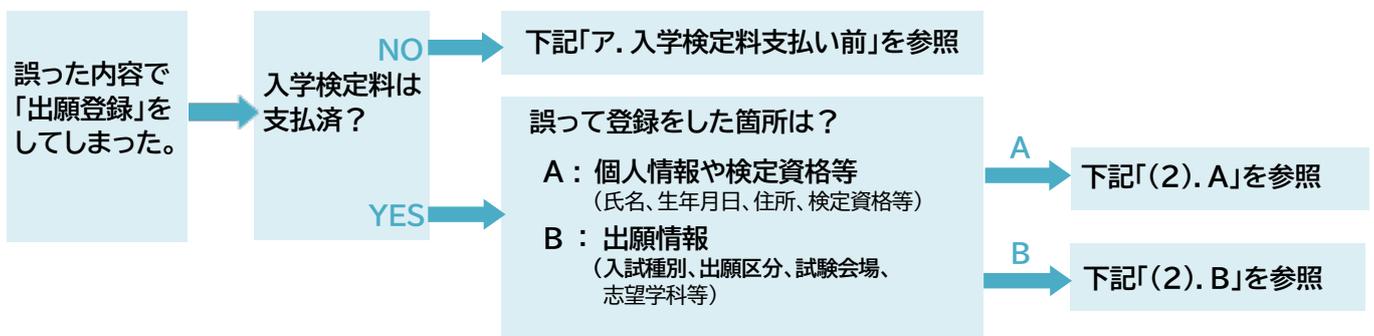
必要な出願書類を全て準備し、市販の角型 2 号封筒に宛名ラベルを貼付け、所定の期日までに郵便窓口から簡易書留速達で郵送してください。

出願完了 受験票を確認・印刷 ※所定の受験票公開期間のみ(20頁参照)

出願完了後、受験票公開期間になると受験票の確認及び印刷が可能になります。なお、大学から受験票の郵送は行いません。

(2)登録内容に誤りがある場合の対応

入学検定料の支払い状況及び誤りの項目によって対応が異なります。



ア. 入学検定料支払い前

- 入学検定料を支払う前の場合は、STEP4-1 から、あらためて正しい内容で「出願登録」をし直し、正しい内容の志願票整理番号で入学検定料をお支払いください。
- 誤って登録してしまった情報は、そのまま構いません。(書類を提出しなければ出願した事にはなりませんのでキャンセル処理等は不要です)

イ. 入学検定料支払い後

- 入学検定料支払い後の場合は、登録内容の変更は一切行えません。
- 以下、登録を誤った箇所を確認の上、対応してください。

A 個人情報や資格・検定情報の登録を誤った場合

- 印刷をした志願票及び検定資格取得報告書に、赤ボールペンで直接加筆してください。誤った箇所に二重の取り消し線を書き、すぐ近くの余白に正しい情報を追記してください。

(例: 氏名、生年月日、出身校名、住所などの個人情報、資格・検定の登録ミスなど)

B 入試種別、出願区分、志望学部・学科、試験会場の登録を誤った場合

- 登録内容の変更及び訂正は一切行えません。再度、STEP4-1 から、あらためて正しい内容で「出願登録」をし直し、正しい内容の志願票整理番号で入学検定料をお支払いください。
- 誤った登録は削除できないため、そのままにしてください。誤って登録、支払いをした分の入学検定料返還請求につきましては、18頁を参照してください。

(3)入学検定料について

ア. 入学検定料

32,000 円 ※入学検定料の他に、サービス利用料がかかります。

イ. 入学検定料の免除

- 北海道及び沖縄県在住者は、入学検定料を免除します。
(入学検定料の支払い手続をせず、出願書類を送ってください)
- 大規模自然災害により、学費負担者が被災された受験者は経済的支援(入学検定料免除)の対象となる場合があります。(26頁又は本学 Web サイト参照)

ウ. 入学検定料の返還請求

出願が受理されている場合、本学を受験しなくても払込み済の入学検定料は返還しません。ただし、以下の場合のみ、入学検定料を返還いたします。本学 Web サイトを確認し、返還請求を行ってください。

- 入学検定料を払い込んだが本学に出願しなかった場合(出願書類を提出しなかった)
- 出願書類を提出したが、出願資格が無いことや出願受付締切日までに到着しなかった等により、出願が受理されなかった場合
- 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に罹患し、試験日までに症状が軽快していなかった、及び試験日当日に発熱(37.5度以上)・咳等の症状があったため、本学試験日に受験できなかった場合

返還請求の方法

[「本学で学びたい方」](#)→[「CUC-NAVI」](#)→[「入試案内」](#)→[「入試の流れ」](#)→[「各種届出」](#)→[「入学検定料の返還について」](#)



上記から必要書類をダウンロードし、必要事項を記入の上、本学入試課宛に郵送してください。返還時期等の詳細は、上記本学 Web サイトで確認してください。

(4)マイページ操作画面

千葉商科大学マイページ

マイページメニュー

お知らせ

2021.8.6 [【印刷してご確認ください】インターネット出願のガイダンスページ](#)

STEP1 カイダンス閲覧・確認

千葉商科大学のインターネット出願ガイダンスを確認できます。

ガイダンス閲覧・確認

出願準備で利用するインターネット出願するの必要なPC・スマートフォン等の準備などをご確認ください。

ガイダンス確認に進む

STEP2 基本情報

千葉商科大学で利用する個人情報を登録することができます。個人情報、証明写真を画面の表示に従って登録して下さい。

※すでに出願登録を完了した個人情報、証明写真は変更することができません。

個人情報の登録・編集と確認

出願中の個人情報の変更、削除、確認ができます。

登録・確認に進む

証明写真の登録・編集と確認

証明写真のアップロード、再アップロードをすることができます。

登録・確認に進む

STEP3 出願登録

千葉商科大学に出願登録をします。

出願登録

再出願の表示に従って出願に必要な費用を入力し、その内容を確認して確認してください。

出願登録に進む

STEP4 出願確認

千葉商科大学へ出願した情報を確認いただけます。

出願確認

千葉商科大学へ出願した情報を確認いただけます。

出願確認に進む

STEP5 STEP6

【出願確認・出願書類の印刷】

志願票の再印刷や入学検定料支払い方法、支払い状況の確認が行えます。

【オンライン受験票】

受験票公開期間中のみ、表示・印刷が可能です。
(公開日は20頁参照)

【合否結果】

公開期間中のみ合否結果を確認できます (24頁参照)

オンライン受験票

印刷済みの受験票をご確認いただけます。

合否結果

受験済みの合否結果をご案内いたします。

オンライン入学手続き

合格者は入学手続きについてご案内いたします。

メールアドレス変更

メールアドレスの登録済みのメールアドレスを変更できます。

パスワード変更

パスワードの登録済みのパスワードを変更できます。

※実際の画面表示内容に変更になる場合があります。

〈志願受付操作サポート窓口〉
TEL:0120-752-257
〔受付時間〕9:00~20:00(8/1 ~3/31)
(12/29 ~ 1/3 除く)

〈入試に関するお問い合わせ〉
千葉商科大学入学センター
TEL:047-373-9701
〔受付時間〕9:00~17:00
(年末年始(12/26~1/4)、土、日・祝日を除く)

10. オンライン受験票

インターネット出願への登録及び出願書類が受理されると、受験票公開期間に受験票の印刷が行えるようになります。下記の受験票公開期間内にマイページにログインの上、「オンライン受験票」メニューを確認し、受験票を A4用紙縦向き で印刷してください。大学からの受験票の発送は行いませんので注意してください。また、試験当日には受験票を折り線部分で折った上で、必ず持参してください。

■ オンライン受験票公開期間

受験票公開開始	受験票公開終了
2024年 2月16日(金)17:00~	2024年 3月23日(土)~17:00

■ 受験票見本(A4用紙縦で印刷)

試験日、当日受験番号、試験会場を必ず確認してください。

試験当日の集合時間、試験時間などを確認してください。

出願している入試名、学科及び合否確認用の受験番号が表示されます。

備考欄には、当日のお知らせなどが掲載される場合があります。

受験にあたっての注意事項が掲載されています。試験毎に注意点が異なりますので事前によく読んでください。また入学試験をはじめ大学の情報は、本学 Web サイト及びインターネット出願マイページにてお知らせしていますので必ず確認してください。

試験当日は、点線に沿って4つ折りにし、持参してください。

※受験票の記載内容は変更になる場合があります。

11. 検定資格・クラブ活動等の活動実績証明資料について

活動実績証明資料は、以下の要領で作成・提出してください。なお、中学校卒業後から出願に至るまでの期間に限ります。

(1) 資格・検定(取得済みの資格のみ)

- ① 資格・検定は最上位の合格証又は合格証明書を提出してください。(コピー可・用紙は A4 サイズ)
- ② 資格・検定は、2021年4月1日から出願時までに取得したものを有効とします。
- ③ 英語資格のうち、成績が得点・スコアで評価されるもの(TOEIC[®]等)は、公式認定書、スコアレポート等を提出してください。(コピー可)
- ④ 証明資料は和文・英文どちらでもかまいません。

【証明書の例】

① 合格証明書(S-CBTも可)

② CSE スコア証明書

③ 個人成績表

※和文・英文のどちらでも可
※写真の有無どちらでも可

出典:「公益財団法人 日本英語検定協会ウェブサイト」より

英検証明書は4技能対応した試験とし、CSE スコアが確認できるものとする。

GTEC[®]

- オフィシャルスコア証明書であること
- 検定版(Basic/Advanced)又はCBTのいずれかであること
- ✕ 生徒用帳票は不可
- ✕ アセスメント版は不可(オフィシャルスコア証明書は発行されません)

「GTEC」は株式会社ベネッセコーポレーションの登録商標です。

情報処理検定 (全商協会主催)

ビジネス情報部門又はプログラミング部門のいずれかを合格していれば可

ビジネス文書 実務検定試験 (全商協会主催)

○ **ビジネス文書部門と速度部門の両方合格=級に合格のため可。**

✕ **一方の部門のみの合格は不可**

12. 受験上の注意

(1) 試験前日まで

- ① 20頁の説明に従い、A4 用紙で受験票を印刷しておいてください。
- ② 自然災害や停電、火災等の不測の事態により試験日程の変更等の緊急措置をとる場合があります。入学試験をはじめ大学の情報は、本学 Web サイト(<https://www.cuc.ac.jp/>)及びマイページ「お知らせ」に掲載しますので、必ず最新情報を確認してください。
- ③ 自己都合で受験を取りやめる場合は、必ず事前に本学入学センター(047-373-9701)まで連絡をお願いします。

(2) 試験当日

【試験会場について】

- ① 千葉商科大学市川キャンパスの試験当日の開門は8時30分です。
- ② 試験場への出入りの際は、必ず受験票を提示してください。
- ③ 面接控室では、机に貼ってある受験番号と受験票記載の当日受験番号が同じであることを確認して着席し、当日受験番号が見えるようにして受験票を机の上に置いてください。
- ④ 試験場内は全面禁煙です。喫煙は指定された場所をお願いします。
- ⑤ 受験者の付き添いの方は試験場内には入れません。また、付き添いの方の控室はありませんので、ご注意ください。

【交通手段、遅刻の取扱い等について】

- ① 集合時間までに試験場へ入れるよう、時間に余裕をもって試験会場に到着してください。
- ② 自動車・バイク・自転車等での来校はできません。試験会場へは公共の交通機関を利用してください。近隣の交通の妨げとなりますので、自動車での送迎をご遠慮ください。
- ③ 交通機関の遅延等により集合時間に間に合わない場合は、本学入学センター(047-373-9701)へ連絡してください。
- ④ 交通機関の遅延等により試験開始時刻の繰り下げを行なう場合があります。試験当日、マイページ「お知らせ」に掲載しますので、確認してください。
- ⑤ 交通機関の遅延等を除く本人都合の遅刻は、集合時間から 15 分以内とします。本人都合により遅刻限度時間を過ぎて到着した場合、欠席扱いとなります。

【当日の持ち物について】

- ① 20頁の説明に従って事前に各自で印刷した受験票を、必ず持参してください。当日、受験票を忘れた場合は、試験場入口の係員に申し出てください。
- ② 上履きは必要ありません。

【試験中について】

- ① 受験票は常に携帯し、面接控室では机の上に置いてください。
- ② 試験中の体調不良・トイレ等やむを得ない場合は、試験監督者又は係員に申し出てください。
- ③ 面接控室及び試験室では携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類の電源を切り、カバンにしまってください。これらを時計として使用することは認めません。
- ④ 試験終了後は、受験票及び所持品を全て持って退室してください。

(3)その他

[体調不良について]

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に罹患し、試験日までに症状が軽快していない者、及び試験日当日、発熱(37.5 度以上)・咳等の症状がある者は、入学検定料の返還を認めますので、当日の受験をご遠慮願います。なお、入学検定料返還の可否判断のため、診断書等を提出していただく場合があります。

[不正行為について]

試験中の以下の行為は、不正行為と判断され、当該試験は無効となります。

- ① 面接者の指示に従わない。
- ② 他の受験者の迷惑となる行為。
- ③ 面接試験においてメモ等を確認しながら回答する。
- ④ PC・スマートフォン・タブレット端末・ウェアラブル端末等を、身に付けていたり手に持っていたりする等、機器を操作していると疑われる行為。
- ⑤ その他、試験における公平性を損なう行為と面接者が判断した場合。

13. 合格発表

- (1) 合格通知は、合格通知書を合格通知発送日に速達で郵送します。なお、不合格者には郵送での通知は行いません。
- (2) 本学構内では、合格発表及び合格通知書等の交付は行いません。また、合否結果についての問い合わせには一切応じません。
- (3) 合格通知書は再発行しませんので、大切に保管してください。
- (4) 合否結果はマイページ「合否結果」より確認できます(19頁参照)。下記 URL 又は QR コードからログインしてください。

マイページログイン URL: <https://exam-entry.52school.com/cuc/my?local=ja>



ア. マイページ「合否結果」公開期間

合否結果公開開始	合否結果公開終了
2024年3月7日(木)17:00～	2024年3月31日(日)～17:00

(注)合格通知書は、3月8日(金)に発送します。

- イ. 本学への電話による合否の確認、操作方法の問い合わせ、受験番号確認などについては一切応じません。
- ウ. マイページの誤操作などを理由とした編入学手続期間終了後の手続きや、その他のトラブルについては受け付けません。

14. 編入学手続き及び学費等

編入学手続きは、インターネット出願の際に利用した「マイページ」より、Web 上で行います。

詳細は、合格者にも公開される「入学手続要項(PDF 冊子)」及びマイページ内の「オンライン入学手続き」メニューから入学手続きガイダンスを確認してください。

なお、所定の手続き締切日までに編入学手続きを行わない場合、入学の意志がないものとみなします。

(1)学費等

費 目		金 額 (円)
		商経学部・政策情報学部
入 学 金		140,000
学 費	授 業 料	820,000
	教 育 充 実 費	40,000
	学 園 整 備 費	200,000
	計	1,060,000
受 託 徴 収 金	学 生 自 治 会 入 会 金	850
	学 生 自 治 会 費	5,000
	同 窓 会 入 会 金	10,000
	教 育 後 援 会 費	5,000
	学生教育研究災害傷害保険料	1,400
	学生教育研究災害付帯賠償責任保険料	680
	計	22,930
合 計		1,267,930

- 注1. 受託徴収金は、学生自治会、同窓会、教育後援会及び公益財団法人日本国際教育支援協会から委託されて徴収するものです。
 2. 本学では学生教育研究災害傷害保険及び学生教育研究災害付帯賠償責任保険は全員加入とし、公益財団法人日本国際教育支援協会が保険契約者、学生が被保険者となります。
 3. 学費等については、変更になる場合もあります。

(2)編入学手続き方法

入学手続要項(PDF 冊子)を確認の上、マイページの「オンライン入学手続き」メニューより、入学手続きガイダンスの流れに従い、各締切日までに第1次及び第2次編入学手続きを行ってください。

(3)編入学手続締切日等

手続区分	編入学手続締切日 (納入期限)	金額(円)	費目
		商経学部、政策情報学部	
第1次	2024年3月13日(水)	140,000	第1次納入金 (入学金)
第2次	2024年3月22日(金)	547,930	第2次納入金 (春学期学費等)
	2024年10月31日(木)	535,000	秋学期学費等

(4)編入学手続時提出書類

詳細については、合格通知の際にお知らせします。

- ア. 誓書・個人情報に関する同意書
- イ. 住民票記載事項証明願(外国籍の者は住民票の写し・コピー不可)
- ウ. 学生カード
- エ. 顔写真データ(大学に在籍している間、所持する学生証等に使用)
- オ. パスポート及び在留カードのコピー(外国籍の者のみ)
- カ. 卒業(修了)証明書(卒業(修了)見込みで出願した者)又は在学期間証明書等(8頁の出願資格(3)で出願した者)、及び成績証明書(単位修得状況が記載されたもの)の原本

(5)大規模自然災害に係る受験者への経済的支援

ア. 経済的支援の対象者

学費負担者が被災した受験者並びに編入学予定者とします。

なお、支援対象となる災害につきましては、以下本学 Web サイトを参照してください。

[「本学で学びたい方」→「CUC-NAVI」→「学費／奨学金等」→「奨学金・支援制度」→「大規模自然災害等に係る経済的支援」](#)

イ. 経済的支援の基準(罹災証明書により被災状況を確認します)

被災状況	経済的支援の内容
学費負担者が所有する自宅家屋が全壊(流失)あるいは大規模半壊した場合	・入学検定料の納入免除 ・入学金の納入免除

ウ. 申請書類

罹災証明書(コピー可)

エ. 申請方法

入学センターへ事前にお問い合わせの上、罹災証明書(コピー可)を本学入学センターに郵送してください。

オ. 申請期限

- a. 入学検定料の納入免除については、出願受付締切日までとします。
- b. 入学金の納入免除については、第 1 次編入学手続締切日までとします。
- カ. 被災した受験者への経済的支援に関して、罹災証明書が期限に間に合わない場合やその他ご不明な点等がある場合は、入学センターまでお問い合わせください。

千葉商科大学入学センター 電話番号 047-373-9701

受付時間 9:00~17:00(土曜・日曜・祝日の受付は行いません。)

15. 単位認定の取扱いについて

本学編入学以前に修得した単位については、各学部の定める編入学単位認定基準に基づき認定します。なお、単位認定結果によっては、卒業までに2年以上かかる場合があります。

16. その他

- (1)一度受理した書類及び納入手続きの完了した編入学時納入金は、返還しません。
- (2)編入学手続完了後、入学資格のないことや、提出書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。
- (3)本学在学学生には、資格取得支援制度、成績優秀者表彰制度等があります。

また、日本学生支援機構奨学金等も取り扱っています。詳細は、本学 Web サイトを参照してください。

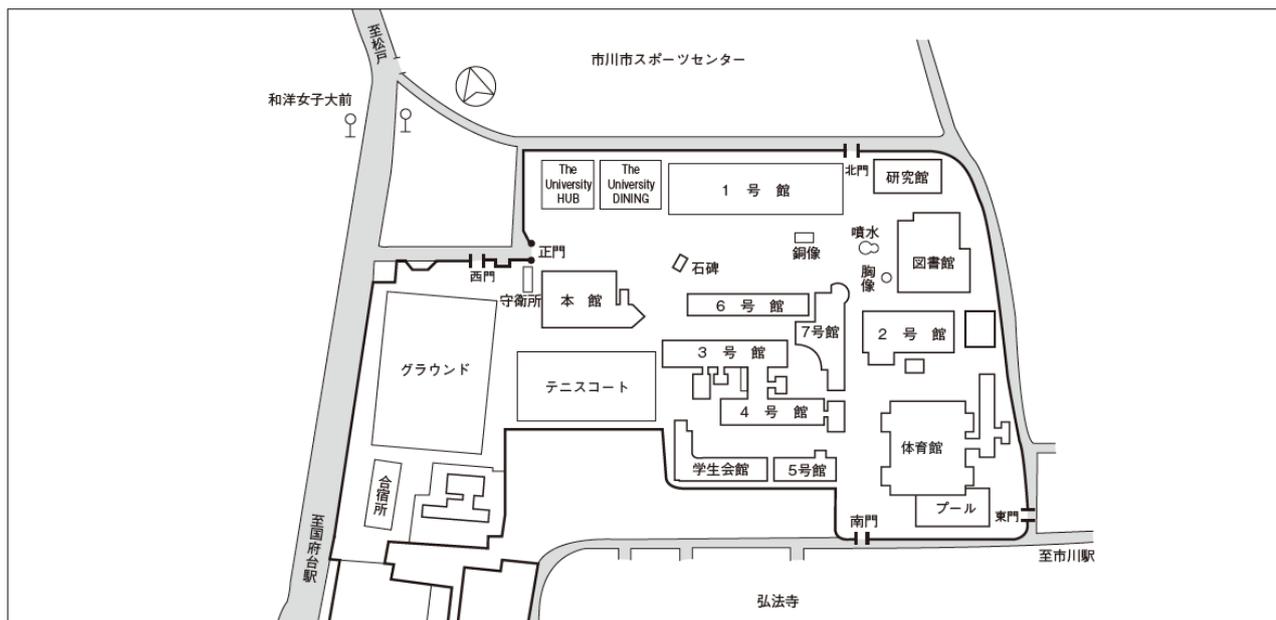
なお、本学は高等教育の修学支援新制度の対象校となっております。短期大学等で日本学生支援機構の給付奨学金を受給し、高等教育の修学支援新制度を利用していた場合は、利用状況により本学での制度利用に制限があります。入学金に関して過去に減免を受けていた場合、本学での減免は受けられません(入学金減免が受けられるのは1回のみ)。該当される方で詳細を確認したい場合は、入学センターへご相談ください。

17. 試験会場案内

千葉商科大学 市川キャンパス



市川キャンパス建物配置図



入試に関する問い合わせ先

千葉商科大学 入学センター

〒272-8512 千葉県市川市国府台1丁目3番1号

T E L (047)373-9701

Web サイト <https://www.cuc.ac.jp/>

E-mail info@cuc.ac.jp

